

年次報告書の刊行にあたって

今日、少子高齢化の進行や、産業・就業構造の変化の中で、女性の社会参画への期待が一層高まるとともに、女性、男性を問わず、仕事と子育て・介護の両立、働き方の見直しなどが大きく求められています。

また、昨年3月に発災した東日本大震災津波では、避難所における男女の固定的役割分担や避難所生活での女性への配慮、あるいは復旧・復興に向けた計画づくり等における女性の参画などにおいて、男女共同参画社会の形成という観点からは多くの課題が提起されています。

このような状況の下、女性にとっても男性にとっても生きやすい社会を形成していくためには、男女が互いの人権を尊重し、家庭・地域・職場など様々な分野において対等なパートナーシップを発揮することができる「男女共同参画社会」を実現することが必要です。

本県では、平成23年3月に新しい「いわて男女共同参画プラン」を策定し、男女共に幅広く浸透する意識啓発や、家庭・地域・職場における男女共同参画の実践などに市町村と連携して施策を推進しております。

この年次報告書は、本県における男女共同参画の現状や推進に関する施策の実施状況を取りまとめたものです。

本書を通じて、多くの方が男女共同参画についての理解と関心を深められ、男女共同参画社会の実現のための資料として、御活用いただければ幸いです。

平成24年12月

岩手県環境生活部青少年・男女共同参画課